

2018年1月16日

東芝エルイートレーディング株式会社

## 7つの新機能で使い易さ向上!Wカセット高出力CDラジオカセットレコーダー発売

─カラオケにも便利な「ボーカルダウン」「マイクエコー」を装備、F M補完放送に対応─

東芝エルイートレーディング株式会社は、カセットテープやCDの音楽とマイクからの歌声をミキシングした録音や、カセットテープの高速ダビングが可能で、ワイドFM(FM補完放送)<sup>注1</sup>対応のCDラジオカセットレコーダーの新製品として、コンパクトサイズながら「3W+3W」に向上した出力・高音質スピーカーを新搭載し、使い易さも向上させた『TY-CDW99』を1月中旬から発売します。



(N) サテンゴールド TY-CDW99

新製品では、巻き戻しや早送りの操作でもカセットテープの終端になるとボタンが解除される「フルオートストップ機構」、ハイポジションテープを適正な音質で再生する「テープセレクト」、CDの再生中に停止して電源を切った場合でも、電源を入れると停止した箇所から再生できる「レジューム再生」などを新たに搭載しました。さらに、操作ボタンにおいて、音源別(テープ・CD・ラジオ)の兼用を無くした分かり易い独立配置や、動作が一目でわかるLEDランプ表示を追加。その他、移動に便利な大型ハンドル付で軽くなった本体、リモコンホルダーなど、従来機種注2から7つの機能を追加した使い易さに配慮した1台です。

## ■新たな特長

- 1:カセットテープが終わるとボタン操作が解除される「フルオートストップ機構」
- 2:ハイポジションテープを適正な音質で再生する「テープセレクト」
- 3:CDを途中で停止して電源を切った場合でも、停止した続きから再生できる「レジューム再生」
- 4:動作状態が一目で分かる「LEDランプ」
- 5:ボタン一押しでラジオ放送局が登録できる「お好み選局」が、 AM/ワイドFM/それぞれ4局から5局に
- 6:高出カアンプ搭載でステレオ出カ「3W+3W |へ向 |-
- 7:リモコンの置き場に困らない「リモコンホルダー」

## <その他の機能>

- 録音済みのカセットテープからカセットテープへ「高速ダビング」
- ・音楽の歌声を小さくしてカラオケが楽しめる「ボーカルダウン」
- ・マイクの音量が調節できる「外部マイク端子」「マイクエコー」
- ・CDの再生をはじめ、ラジオの選局、音量などの操作が手元でできる「リモコン」付
- ・低音が強調される「音質切り替え」
- ・おやすみ時に電源が切れる「スリープタイマー」
- ・外部機器を接続して「ステレオスピーカー」で再生できる「外部入力端子」
- ・乾電池と家庭用AC電源のどちらでも使える「2電源対応」



## 新製品の仕様

形名	TY-CDW99
色	(N)サテンゴールド
外形寸法 <sup>注3注4</sup>	幅 350 mm×高さ 141 mm×奥行 203 mm
質 量 <sup>注 3</sup>	約 2.6 kg(乾電池を除く)
電 源注3	AC100 V、50/60 H z DC9V(単 2 形乾電池×6 本、別売り)
消費電力注3	28W
電池持続時間注3注5	C D再生時 : 約 10 時間 ラジオ受信時 : 約 12 時間 テープ再生時 : 約 9 時間 (東芝アルカリ乾電池 単 2×6 本使用時)
再生可能ディスク	CD、CD-R/RW(CD-DA)
受信周波数注3	AM:531kHz~1,710kHz FM:76.0MHz~108.0MHz
外部入力端子	Φ3.5 mmステレオミニジャック(LINE IN)
マイク入力端子	Φ3.5 mmミニジャック
ヘッドホン出力端子	Φ3.5 mmステレオミニジャック
スピーカー注3	Ф8 cmコーン型×2
実用最大出力注3	3.0W+3.0W
付属品	電源コード、リモコン&ホルダー、保証書付取扱説明書

- 注1 ワイド FM(FM 補完放送)とは AM(中波)放送局の放送地域内において、難聴対策や災害対策のために新たな FM 放送用の周波数を用いて、AM 放送(中波)の番組を放送することです。
- 注 2 TY-CDW99 と当社の従来機種 TY-CDW88 との比較。
- 注3 一般社団法人 電子情報技術産業協会の定める「JEITA 規格」による測定値です。
- 注 4 ボタン・ツマミなどの突起物を含みません。
- 注5 電池持続時間の目安は、東芝アルカリ電池「IMPULSE LR14H」を使用した場合です。

<一般のお客様からのお問い合わせ先> 東芝エルイートレーディングサポートセンター 0120 (28) 0488